

ブラックダイヤモンド・アバラング 2 取扱説明書

※本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をご覧下さい。

警告

スキーは危険を伴います。その危険性を知り、受け入れる心づもりをして下さい。その行為中の行動と判断は本人の責任において行って下さい。本製品をご使用になる前に取り扱い方と性能、製品の限界について熟知して下さい。この警告を守らなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があります。

アバラング2とは何か？

アバラング 2 は雪に埋まった際、雪から直接空気を取り入れるために、空気流制御とフィルターから構成されるシンプルなシステムをハーネスに内蔵した用具です。内部には一方通行のバルブがあり、二酸化炭素を含む吐いた息が呼吸エリアから離れた背中側に排出されるようになっています。アバラング 2 は頭が雪の下に埋まって呼吸を可能にするエアポケットがないときに、呼吸の可能性を作るために設計されています。

アバラング 2 を使用するためにはこの取扱説明書をよく読み、その性能と使い方、限界を熟知することが必要不可欠です。

雪崩は人命を奪うこともしばしばです。雪崩のことをよく知り、雪崩の起きそうな斜面や不安定な雪質の斜面は避けることが第一です。

アバラング 2 は、熟練したパートナー、ビーコン、ショベル、プローブ（ソンデ）と一緒に使用しないと機能しません。そして、道具に加えて最も重要なものが雪質や雪崩についての知識と経験、そして慎重な決断を下す判断力です。

重　要：アバラング 2 そのものが危険を察知したり、埋まった人を助けたりするわけではありません。アバラング 2 は雪の中で空気を供給する可能性を与えるだけに過ぎません。また、アバラング 2 を適切に使用できたとしても、同行者は埋まった人を迅速に発見し雪の中から掘り出さなければなりません。バックカントリースキー / スノーボードをする人には、雪崩に関する講習会を受講することを強くおすすめします。そしてバックカントリースキー / スノーボードには決して単独では出かけないで下さい。

アバラング2の性能

アバラング 2 には以下の性能があります。

- 短時間で救助されることを前提として、雪に埋まった人が雪の中の空気をフィルターから取り入れて呼吸することを可能にします。
- 吸気と呼気の経路を分けて吐いた息（二酸化炭素）を背中側へ排出します。
- 口の周りに氷の膜ができるアイスマスキングを最小限に抑えます。
- フィルターとチューブにより空気の流れを確保し、窒息を最小限に抑えます。

アバラング2の使用方法

注　意：正しい使い方をしないとアバラング 2 は適切に機能しません。

ご使用前に、アバラング 2 のマウスピースにかぶせてある保護フィルムを必ずはがして下さい。もし新品を購入した時点でマウスピースの保護フィルムがはがれていたら、使用せずに購入店に返品して下さい。

- アバラング 2 に内蔵されているフィルターとチューブは、Avalung2/BlackDiamondのラベルが付けられた専用ハーネスとのみ組み合わせて使うことができます。
- アバラング 2 は必ずウェアの一番外側に着用して下さい（図 1）。アバラング 2 の外側には何も着用しないで下さい（図 2）。アバラング 2 を通して呼吸するためには、アバラング 2 と雪が直接触れている必要があります。
- バックはアバラング 2 の外側に背負ってもかまいませんが、バックを背負ったときにアバラング 2 のチューブをつぶさないような製品を使用して下さい。
- アバラング 2 のバックルは必ず締めて使用して下さい。雪崩の可能性のある場所を通過するときは、ストラップをしっかり締めて着用して下さい。
- 使用前後には必ずマウスピースをくわえて呼吸テストを行い、チューブが詰まっていないことを確認して下さい。アバラング 2 のマウスピースは使用中にも頻繁に点検し、雪や氷が詰まっていないことを確認して下さい。滑走後や転倒後は必ず点検して下さい。
- 雪崩の可能性のある場所を通過するときは、マウスピースを待機位置にセットする口にくわえるかして下さい。マウスピースが襟の中に収納されていると、雪崩に埋まったり樹木の間や吹き溜まりに埋没したときに取り出すことができせん（図 3&4）。
- 雪に埋まって呼吸をする際、鼻から出た息は顔の周りやアバラング 2 のインテークバルブ周囲に溜まり、その中の二酸化炭素を再び吸う結果となりアバラング 2 の効果が低下します。これを防ぐにはノーズクリップを装着しアバラング 2 だけを通して呼吸をすると効果的です。しかしノーズクリップは雪崩に巻き込まれたときやそれ以前に外れてしまう可能性があります。
- ブラックダイヤモンドではノーズクリップ無しでもアバラング 2 が効果的に機能することを確かめるためにノーズクリップを使用しない条件下で 1 回あたり 60 分からそれ以上の埋没試験を 20 回以上行いました。アバラング 2 を使用しないで雪に埋没した場合 5 分から 10 分で危険な状態に陥ります。ノーズクリップ無しで埋まった場合は落ち着いてアバラング 2 だけを通して呼吸をすることに集中して下さい。ノーズクリップは鼻呼吸を防ぐための器具として市販されています。ノーズクリップは PPE（個人防護具）基準（89/686/EEC）アネックス II、セクション 3.10.1 を満たす製品を使用して下さい。ノーズクリップを使用するときはその取扱説明書をよくお読み下さい。
- アバラング 2 を機能させるためには、いったんマウスピースを口にくわえたら放さないことが重要です。雪崩に巻き込まれているとき、樹木の間に落下しているとき、深雪を滑っているときなどは、しっかりとマウスピースをくわえておいて下さい（歯でマウスピースを噛んでおくとも口にしっかりと固定できます）。雪の浸入を防ぎ、マウスピースが外れないようには口は閉じておいて下さい。口の中に雪が入ると呼吸を妨げ、アバラング 2 を適切に機能させることができません。
- マウスピースを口にくわえた状態でスキーやスノーボードをする練習を行って下さい。マウスピースをくわえる感覚に慣れ、ベストポジションを知ることにもつながります。また、マウスピースを待機位置にセットした状態でスキーまたはスノーボードで滑りながら、マウスピースをくわえる練習も行って下さい。このとき手を使っても使わなくてもくわえられるように練習して下さい。これは雪崩に巻き込まれたり樹木の間の深い雪溜まりに落下した際に素早くマウスピースをくわえる練習です。
- アバラング 2 を使用しないときや雪崩等の可能性がない場所では、マウスピースは収納ポケットの中に入れておいて下さい。アバラング 2 が必要となる可能性がある場所では必ずマウスピースを待機位置にセットし、すぐに口にくわえられるようになっています。
- アバラング 2 使用後は乾燥させて下さい。アバラング 2 は保管後に使い始めるときや、シーズン最初に使うときなどはクリーニングして下さい（洗いはクリーニングの項を参照）。マウスピースを乾燥させるために吊り干して下さい。乾燥には数日かかることもあります。

注意：マウスピースの位置を調整するときや、アバラング 2 を保管するときはチューブをつぶしたり傷つけたりしないように注意して下さい。**注意：**マウスピースをきちんとくわえられなかった場合、アバラング 2 は適切に機能しません。

取り扱い上の注意

アバラング 2 にはいかなる改造も加えないで下さい。アバラング 2 を使用した後は、必ずクリーニングしてから保管して下さい。保管するときは直射日光と高熱を避けて保管して下さい。バッテリーや溶剤、化学薬品の近くには保管しないで下さい。アバラング 2 を着用しないときは必ずマウスピースを収納ポケット内に収納して下さい。

雪に埋まった場合は：

- とにかく気持ちを冷静に保つこと。
- 呼吸に集中しコントロールすること。普通のリズムで深く呼吸して下さい。
- マウスピースと唇の間にすき間をあけずにくわえることが重要です。呼吸はすべてアバラング 2 を通して行って下さい。すき間が開いているとアバラング 2 から空気を有効に取り込めません。
- 時間が経過すると埋められた人は雪の中に沈み、上部に空気のポケットができます。この状態になったら体を動かして、アバラング 2 正面の空気取り入れ部が背面の呼吸排出チューブのどちらかを雪に押しつけるように試みて下さい。吐いた息に含まれる二酸化炭素を吸う量を抑えることができます。

アバラング2の洗いの方

アバラング 2 は 3 日間使用した後や、前回の使用から 3 日以上使わずに保管されていた場合洗って下さい。もしも 1 つのアバラング 2 を複数の人で使用した場合、高度な消毒を行って下さい。

- ◆アバラング 2 のフィルターとチューブをハーネスからはずして下さい。カビと臭いを取るための一般的な洗いの方：
- ◆塩素漂白剤を 0.1％ 溶かした 43℃のお湯（お湯 1 リットルに対して漂白剤 1 ミリリットル）に 2 分間浸して下さい。
- ◆あるいはヨードチンキ約 0.8 ミリリットルを溶かした 43° Cのお湯 1 リットルに 2 分間浸して下さい。
- ◆お湯から取り出し、勢いよく振って漂白剤を落として下さい。
- ◆きれいなぬるま湯で数回すすいで下さい。
- ◆水分をよく切り自然乾燥させて下さい。
- ◆洗濯機では洗わないで下さい。
- ◆フィルターを包んでいるメッシュバッグを開けないで下さい。フィルターを傷めるおそれがあり、品質保証の対象外となります。

高度な消毒：もしも 1 つのアバラング 2 を複数の人で使用した場合、適切な器具と十分なトレーニングを要する消毒が必要となります。ブラックダイヤモンドではアメリカ Advanced Sterilization Products 社の Cidex OPA を推奨しています。詳細はブラックダイヤモンド社へお問い合わせになるか、同社のウェブサイト www.cidex.com をご覧下さい。消毒に自信のない方はアバラング 2 を複数のユーザーで使用しないで下さい。

ハーネスの洗いの方

- ◆アバラング 2 のフィルターとチューブをハーネスからはずして下さい。
- ◆水で手洗いして下さい。
- ◆吊り干して下さい。
- ◆アイロンはかけないで下さい。
- ◆乾燥後にアバラング 2 点検し、ハーネスに慎重に収納して下さい。

重要：アバラング 2 のフィルターをハーネスに装着するときは、必ずマウスピースが口の方を向くように装着して下さい。

アバラング2の限界と使用上の警告

雪崩の規模と激しさによってはアバラング 2 を効果的に使えないことがあります。雪崩に巻き込まれた場合、頭部や脊椎の損傷、衝撃、木や岩への衝突などによる外傷、呼吸のために胸を膨らますことができないくらい深く埋まった場合、崖からの転落、低体温症などによって死に至る危険があります。アバラング 2 のマウスピースをしっかりとくわえていたとしても、雪崩の勢いに押されたり、叫んだり、パニックに陥ったりした場合、マウスピースが外れてしまうことがあります。アバラング 2 のマウスピースを唇との間にすき間が開かないようにくわえていなかった場合、空気を供給するアバラング 2 の機能は働かず、雪の中で生存することはできません。また、雪の中で生き延びたとしても発見が遅れたために低体温症で死んだり、仮死状態からの蘇生に時間がかかって死亡したりする可能性があります。このようにアバラング 2 は、マウスピースをくわえていたとしても雪崩による外傷や低体温症から使用者を守ることはできません。また、間違った使い方や判断ミス、雪崩、ツリーフェル（木の周りの空洞）、深雪、といった雪山で遭遇する様々な危険によって生じたけがや死亡から使用者を守ることはできません。雪山の危険に対して適切な判断を下し、雪の中でアバラング 2 を機能させて命を守るのはあくまでも使用者本人です。

使用者が意識を失った場合、マウスピースを口にくわえていたとしてもアバラング 2 を機能させることはできません。またチューブ内に嘔吐した場合、吐瀉物を取り除く機能はアバラング 2 にはありません。低温下でアバラング 2 を使用すると空気や呼気に含まれる水分がチューブ内などに凍り付いて空気の流れを妨げ弁の機能を低下させます。一般的にアバラング 2 は－20° C 以下では使用しないで下さい。

アバラング 2 は水中では使用できません。

もしアバラング 2 の内部が凍り付いた場合、強く振って氷をマウスピースから出すか、暖めて氷を溶かし各部から水分を取り除いて下さい。アバラング 2 が凍り付いて呼吸できないときや弁が作動しないときは暖めて氷を完全に溶かし、水分を取り除いて下さい。もしも使用者が雪に埋まった場合、雪の中の温度は気温よりも高く、加えて使用者の体温により暖められるため、アバラング 2 がそれ以上凍り付く可能性は低く、むしろ凍り付いた部分が溶け出すことが期待できます。しかし埋まる前に凍り付いていない状態を保つことが重要です。アバラング 2 のマウスピースは直接口に触れるため、複数の人で 1 つのアバラング 2 を使い回さないで下さい。ウイルス等に感染するおそれがあります。アバラング 2 は必ず持ち主のみが使用して下さい。

アバラング2の点検と製品寿命

シーズン中に毎月 1 回はアバラング 2 をくまなく点検して下さい。また、洗濯のためにアバラング 2 をハーネスから外した場合や、傷などが発見された場合も点検して下さい。

アバラング 2 の使用前後には呼吸テストを行いマウスピースやチューブに異常がないことを確認して下さい。以下の症状が顕れたら使用を止めて下さい。

- ◆プラスチック部品のいずれかにヒビや穴、ゆがみ、損傷がある場合。
 - ◆フィルターとバルブをカバーしているメッシュが破れたりひどく摩擦したり縫い目がほつれている場合。
 - ◆チューブがつぶれたり、退色したりしている場合。
- 大きな損傷がなくとも、アバラング全体が傷ついている場合は製品寿命が近づいていると考えて下さい。不安が残るときは使用を止めて下さい。いつ使用を止めるかは、どのような使い方をしたか、十分考慮して決めて下さい。ひどい損傷を受けた場合は直ちに使用を止めて下さい。特にハーネス内部のフィルターとバルブをカバーしているメッシュの状態に気を配って下さい。この生地には穴や傷がある場合はアバラング 2 の使用を止めて下さい。アバラング 2 の製品寿命は最長でも 5 年です。

アバラング 2 を廃棄するときは再使用されないように切断するなどの処置をして下さい。

中古品の譲渡

中古の道具を譲ったり、譲り受けたりして使用することは決してしないで下さい。どのような使われ方をしたのか履歴のわからない道具は信頼性に欠け、たいへん危険です。お願い：アバラングを使用中に雪崩に遭遇された方は、その経験をブラックダイヤモンド社または株式会社ロストアロー（049-271-7113）へぜひお知らせ下さい。

マークの意味

アバラング 2 に付けられたマークには下記の意味があります。

BLACK DIAMOND：製造社名

AVALUNG：製品名

◆ブラックダイヤモンド社のロゴ **CE**os8：CE マークはその製品が個人防護具関する基準（89/686/EEC）の第 2 条 II 項に準拠し、ヨーロッパ規格に適合していることを表します。認可組織番号 0158 の名称と所在地 は Deutsche Montan Technologie GmbH, Am Tecnogiepark 1, 45307 Essen, Germany です。

ブラックダイヤモンド社は ISO 9001 認証を受けた企業です。ブラックダイヤモンド・クオリティ・マネジメント・システム（QUAL/1998/10072）の認証とモニタリングは次の機関が行っています。AFAQ-ASCERT International.116 Avenue Aristide Briand, B.P.83.F92225 Bagneux Cedex, France.

シリアルナンバーラベル：アバラング本体にシリアルナンバーが記されています。

サイズラベル：アバラング 2 のハーネスにはサイズを記したタグが縫い付けられています（small/medium または medium/large）。

警告ラベル：アバラング 2 取り扱い上の注意を要約して記した文章とアバラング 2 の性能上の限界、警告の追記事項が記されています。

限定付き製品保証

ブラックダイヤモンド・イクイップメント社は、第一購入者に限りご購入日から 1 年間、製品の品質および製造上の欠陥に対して無償で保証をいたします。ヘッドランプはご購入日から 3 年間です。欠陥が発見された場合はご購入店もしくは輸入代理店（住所は末尾に記載）へご返品ください。製品を無償修理または新品交換いたします。無償修理と新品交換を製品保証の限度とし、保証期間の終了をもって製品保証の責務も終了するものとします。ブラックダイヤモンド・イクイップメント社はすべての保証請求に対して、第一購入者であることの証明を求める権利を有します。

保証の除外事項

ブラックダイヤモンド・イクイップメント社は通常の損耗や摩耗（例：スキーエッジの減りや傷、ブーツソールの摩耗など）、製品の改造や改変、誤使用、誤ったメンテナンス、事故、過失、強い衝撃、あるいは製品の目的外使用に対して保証は適用いたしません。新品交換いたします。無償交換をこの保証における責務の上限とし、保証期間の満了とともに、その責務も終了するものとします。

ブラックダイヤモンド日本総代理店

株式会社ロストアロー

〒 350-2213 埼玉県鶴ヶ島市脚折 1386-6

TEL：049-271-7113（ユーザーサポート）

E-Mail：info@lostarrow.co.jp